

公民連携による SDGsの推進について

作成年月日	令和8年1月16日
作成部局名	企画部SDGs推進課

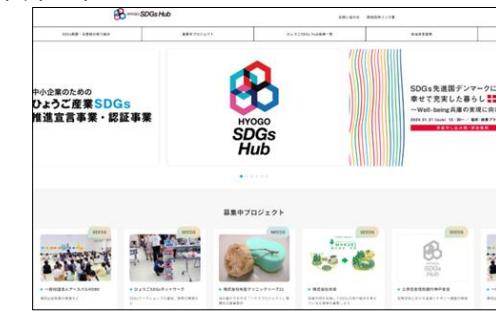
1 SDGsの推進

(1) ひょうごSDGs Hubの運営

企業、団体、教育機関等の参画による「ひょうごSDGs Hub」（会員1,387団体 [R7.11末現在]）をネットワークの拠点として、SDGsに関する各主体の取組や公民連携・民民連携の取組を活性化

○公式サイトでの県や会員自らによる情報発信

令和5年度に、会員自らがコンテンツ管理システムで情報を発信できる「ひょうごSDGs Hub公式サイト」を開設。県施策や会員の取組の情報発信により、SDGsの取組の活性化を促進



ひょうごSDGs Hub公式サイト

(2) SDGsの普及啓発

SDGs月間の実施や啓発イベントの開催により、企業や県民のSDGsに対する意識の向上と実践を促進

○ひょうごSDGs月間の実施

SDGsに取り組む機運の醸成を図るため、SDGs関連事業を集中的に行う「ひょうごSDGs月間（R7.10.1～10.31）」を実施し、全庁で約70件の事業を展開

主な事業
ひょうご里山フェスタ2025 (R7.10.12)
ひょうごあるくと大運動会 (R7.10.20～11.10)
ひょうごフードドライブ (R7.10.21、22)
技能グランプリ＆フェスタ2025(R7.10.25、26)
2025丹波の森フェスティバル (R7.10.26)



里山フェスタ2025



フードドライブ



SDGs月間

1 SDGsの推進

OSDGs月間推進事業補助金の実施

NPO等の団体や企業を対象に、補助事業を実施(補助率1/2、上限15万円)し、8件の事業を採択

主な事業

- 循環型農業を学ぶワークショップ（一般社団法人 一十土）
- 間伐材や廃材を活用した体験型イベント（しあわせファー夢）



循環型農業を学ぶワークショップ

間伐材等を活用した体験型イベント

OSDGs啓発イベントの開催

主な事業

- ひょうごSDGsフォーラム (R7.10.7)
- ひょうごSDGsフェスタ (R7.10.25、26)



ひょうごSDGsコンテスト



【ひょうごSDGsフォーラム】

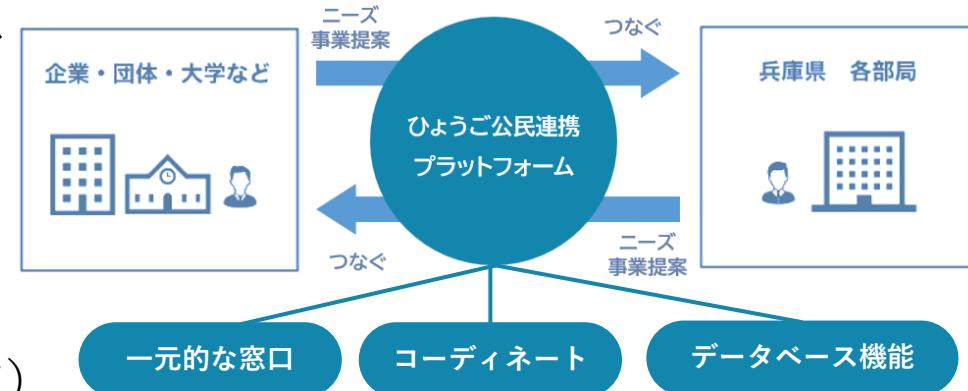
県内の企業や団体のSDGsに対する意識の向上と実践の促進を図るため、SDGsフォーラム（基調講演・SDGsコンテスト・交流会）を開催。公民連携・民民連携の促進を目的とした意見交換・名刺交換を実施し、約120名（オンライン含む）が参加

【ひょうごSDGsフェスタ】

子どもたちが楽しみながらSDGsを学ぶことができる体験型イベントを実施。9団体・企業がブース出展し、親子約300人が来場（技能グランプリ＆フェスタ2025と併催）

2 公民連携の推進

- ・府内各部局の課題と企業等の提案とのマッチング及び連携事業の具体化をサポートする「ひょうご公民連携プラットフォーム」を運営
- ・企業・団体・大学等とのネットワークの拡大を図り、連携事業やプロジェクトを展開
- ・包括連携協定を29企業・団体と締結（R8.1月時点）



○主な取組実績

【個別企業等との連携事業（R7：46事業）】

「SAFE TOWN DRIVE ひょうご」の発足

あいおいニッセイ同和損害保険（株）と連携し、「SAFE TOWN DRIVEひょうご」を発足。

デジタル技術とデータを活用し、安心でエコな兵庫づくりを目指す安全運転・Ecoチャレンジを実施



キックオフミーティング
(R7.7.17)

「関西うまいもんフェア兵庫編」の開催

（株）セブン-イレブン・ジャパンと連携し、「関西うまいもんフェア兵庫編」を開催し、加東市産もち麦や淡路島産レモンなどの県産品を活用した商品を関西2府4県の店舗で販売



全国初！「ヘルメット後でも崩れない！髪型リセット講座」の開催

花王グループカスタマーマーケティング（株）と連携し、県立西脇高校で実施した自転車交通安全研修会の中で、自転車ヘルメット着用後の髪の乱れを整えるヘアスタイリング講座を全国で初めて開催

店頭ポスター
(R7.8.19～9.1)

ヘアスタイリング実演
(R7.12.18)

2 公民連携の推進



HYOGOアサ@プロジェクト (R7:8事業)

「朝」という時間帯に着目し、朝食の欠食問題や早寝早起き、良質な睡眠などの生活習慣の改善へのきっかけづくりから、素敵な朝の体験づくりまで、公民連携で幅広い事業を展開

【主な取組 (24のメインパートナー企業・団体との連携)】

- （株）オイシスと連携し、県立農業高校の生徒と地元食材を活用した朝食向け商品を開発・販売
- 県内の栄養学部を有する3大学と連携し、若者対象の朝食レシピコンテストを開催
- メインパートナー企業がひょうごフードドライブの活動に賛同し、寄附食品の回収に協力
- プロジェクトの深化を図るため、メインパートナー企業等と一緒に集めた「アサ@オールミーティング」を初開催



朝食向け商品の販売
(R7.3.7～3.9)



朝食レシピコンテスト
(R7.8.18～10.10)



フードドライブ
(R7.10.20～10.21)



アサ@オールミーティング
(R7.8.28)



SDGs公民共創プロジェクト (R7:7事業)

SDGsにかかる10の重点テーマのもと、県内の主要経済7団体等との共創による事業を展開

「ひょうごグローバルユースラボ」での調査研究の実施（神戸経済同友会）

大学生が主体となって企業や行政等の課題解決に向けた成果・提言を発信する「ひょうごグローバルユースラボ」を実施。令和7年度は、関西学院大学と兵庫県立大学の学生が研究員として、計5課題の調査研究を実施



調査報告会(R7.5.29)



出前授業(R7.7.3)



講和の様子(R7.10.3)

「中小企業魅力発信フォーラム」の開催（兵庫県中小企業家同友会）

甲南大学、関西学院大学、神戸学院大学、兵庫県立大学と連携し、県内就職への関心を高めるためSDGsや社会貢献に取り組む県内中小企業の経営者による出前授業（計4回）を実施

兵庫県教育研究会工業部会「未来を担う学びの会」での講話（兵庫工業会）

「令和7年度未来を担う学びの会」において、「人材育成と組織づくりの実例」をテーマに、企業経営の視点から県内工業高校の教職員へ講話を実施

3 兵庫県域の大坂湾ベイエリア活性化の推進

(1) ベイエリア活性化基本方針の概要

万博までに実施した取組の課題を踏まえ、
2030年頃の神戸空港国際定期便就航等を見据えた新たな展開を有識者会議^{*}にて検討・推進

^{*}兵庫県域の大坂湾ベイエリア活性化推進協議会

(2) 万博を契機とした海上交通の充実

万博で実現した兵庫～大阪間の航路の需要調査を行い、R5～R7年度に実施したクルージングMICE補助事業の実績も踏まえ、有識者会議にて海上交通を通じた県内への誘客のあり方を検討

万博期間中の兵庫～大阪間の海上交通の実績

定期航路

船舶事業者	航路	実績
パソナグループ	①	毎日運航

不定期航路

船舶事業者	航路	実績
神戸クルーザー	②	計 58 本運航
早駒運輸	③	計 6 本運航
神戸ベイクルーズ	③	計 3 本運航
こうべ未来都市機構	④	計 10 本運航



地域	コンセプト	これまでの取組
神戸	新たなチャレンジとイノベーションの創出	・新アリーナの活用 ・須磨エリアの再開発 ほか
阪神	次世代へ繋ぐ新ライフスタイルの創出	・万博を契機とした魅力発信 ・新西宮YHの活用 ほか
淡路	国内外からの人の流れと交流の創出	・交流の翼港の活用 ・大型クルーズ船誘致 ほか
全域	地域横断的な取組によるプロジェクトの効果の向上	・ウェルネスツーリズムの推進 ・海上交通の活性化 ほか

大阪・関西万博までの取組事例

・空飛ぶクルマ実証実験



・新西宮ヨットハーバーの活用



・万博を契機とした魅力発信



・交流の翼港の活用



ひょうご楽市楽座の開催